

福生市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第8期)に係る令和3年度計画について  
【資料8】

●計画の概要

本計画では、介護保険制度の理念と、これまで培ってきた介護保険事業の継続性に基づいて、引き続き「住み慣れた地域で、安心して心豊かに生活するために～地域包括ケアシステムの推進～」を基本理念とし、基本目標を「いきいき・すこやか」「あんしん生活」「ささえる介護」の3点として、それぞれ施策を掲げています。

●高齢者福祉計画に関する評価と進捗管理

P.2の「令和3年度福生市高齢者福祉計画施策評価調書」により、高齢者福祉計画の進捗管理を行います。

高齢者福祉計画では、施策の方向性ごとに具体的な指標と目標を定めており、各指標は、3年毎に実施する高齢者実態調査と関連付けているため、利用者数などの実績による進捗状況と調査結果から窺える実態による客観的評価により次期計画への課題抽出へつなげることができると考えています。

※基本目標2 あんしん生活 5生活支援の配食サービス、及び6住まい・住環境の支援では、現状値が令和3年度の目標値を上回ってしまいました。令和2年度後半に利用者が増加したため対応が間に合いませんでした。

●介護保険事業計画に関する評価と進捗管理

介護保険事業計画に関する評価と進捗管理は、介護保険料算定の基礎となるため、国の見える化システムにより、介護保険給付費等の実績管理によりこれまでと同様に行ってまいります。

●まとめ

令和3年度の目標値については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けないものとして設定しており、今年度は既に3か月が経過している中、達成の困難が予測されるものもありますが、感染拡大防止策を講じての各種事業の実施や介護給付費の適正な執行に努めてまいります。